



貴社の チカラ × 京丹後の タカラ



こころわく
京丹後市
ふるさと納税

企業の皆様と共に地域課題を解決！京丹後市へチカラをお貸してください！



美しい海岸線など自然豊かなまち
ユネスコの世界認定
山陰海岸ジオパーク

ものづくりのまち
機械金属関連企業
200社以上集積

2045年の高齢化率
約50%

日本最大の絹織物のまち
創業300年続く伝統産業
丹後ちりめん



市外へ進学する学生割合
90%超

美食のまち
美食都市アワード
受賞

長寿のまち
100歳以上の割合
全国平均の約3倍

20歳代のUターン回復率
約27%



ふるさと納税

令和2年度
寄附金額：5億7,871万円
寄附件数：17,097件



令和5年度
寄附金額：**18億42**万円
寄附件数：**76,487**件

寄附金額
京都府内
第**3**位



企業版ふるさと納税

令和2年度
寄附金額：0円
寄附件数：0件



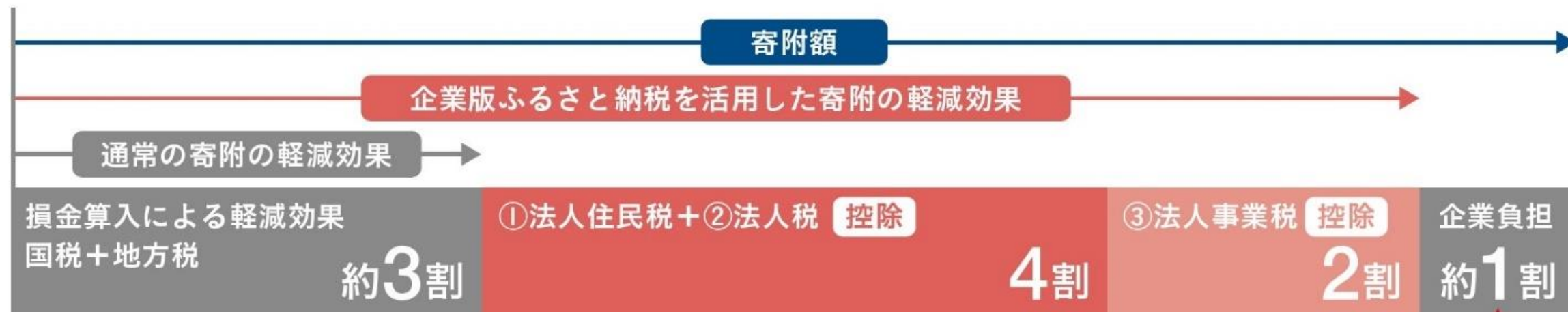
令和5年度
寄附金額：**870**万円
寄附件数：**22**件

寄附件数
京都府内
第**2**位

「社会的課題」の中にある「秘められた宝の原石」を発見し、それを地域で磨き・育み、「課題の宝石化・資源化」をしていく！
そこに企業と地域が連携することで、さらなる地方創生を目指していく！

企業版ふるさと納税の推進

国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合、**法人関係税から最大9割税額控除**される仕組み。



税目ごとの 特別措置

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

軽減効果
最大
約9割に!

寄附額に対し
最大約9割の
税軽減効果があります!

実質負担額は寄附額の1割!
※最大の軽減効果の場合

寄附を通じて
SDGs 達成に向けた
取組を支援できます!

事業に興味、応援いただくことが、
ビジネスマッチングの機会創出にも!

市HPの掲載等で
企業イメージアップ
効果が期待できます!

プロジェクト(課題解決)への応援が
CSRに!

※ご注意※

- 1回あたり**10万円以上の寄附**が対象
- 寄附を行うことの代償に**経済的な利益**を受け取ることは**禁止**
- 本社が所在する地方公共団体への寄附は、本制度の**対象外**

01 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする事業

- 新シルク産業創造事業プロジェクト
- 京たんご梨の産地を守るプロジェクト
- 「仕事×移住」地域人材創出プロジェクト

02 本市との関係性を築き、本市への新しいひとの流れをつくる事業

- 京丹後市未来創生人材育成プロジェクト
- 京丹後市夢まち創り大学運営プロジェクト
- 日本一の砂浜海岸づくりプロジェクト
- 大自然の中で学ぶ・遊ぶ・働く！京丹後ワークスタイルプロジェクト

03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

- 京丹後でわたらしく生きるウーマン・ウェルネスプロジェクト
- 子育て環境日本一のまちプロジェクト

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

- 百歳長寿が全国平均の3倍！長寿の秘密に迫るプロジェクト
- 環境・社会・経済の好循環！脱炭素社会実現プロジェクト
- 京丹後の煌めく魅力「文化財」を未来へつなごうプロジェクト

05 多様な人材の活躍を推進する事業

- 地域の「夢」を応援するプロジェクト
- 多様な輝きを世界へ紡ぐ多文化共生推進プロジェクト



現状・課題

- 絹織物「丹後ちりめん」は最盛期に比べ**2%以下の生産量**。
- 高齢化や後継者不足に加え、繭生産にかかる収益力も弱く、養蚕農家数および収繭量も減少し続けている。

伝統産業「丹後ちりめん」の活性化
に向けた体制構築が必要



目指す姿

- 絹織物産業の基盤強化。（国産繭の安定的な確保など）
- 日本最大の織物産地として、養蚕から織物および多様なシルク製品の製造まで一貫した生産体制の構築を目指す。

生産体制の支援により、
織物業界の更なる発展へ！

新シルク産業創造事業プロジェクトの実施！

- 平成27年度から、京都工芸繊維大学と連携し、新シルク産業創造に向けた基礎研究を実施。
- 絹織物産業を維持し、継承・発展させることを目的に、「新シルク産業創造館」を運営し、国産繭の安定的な確保に加え、**繭・シルク素材の機能性に着目した新たな産業の創出、シルク関連産業の集積**を目指す。
- 主な事業内容は、新シルク産業創造館の運営、新シルク関連産業の参画事業者に対する支援など。



- 安定的な養蚕体制の構築を目指し、生産コストを抑えた養蚕方法の確立のための研究を実施。
- 特に、飼料の低コスト化を目指し、既製品の人工飼料における成育状況の比較や、新たな人工飼料の開発に向けて、養蚕を実施。



現状・課題

- 国内外で人気の「京たngo梨」は生産者の高齢化により、放置され枯れたり伐採されたりする木も増加。
- 一度伐採すると、数年間は収穫できなくなるため、果樹生産にとって危機的状況。

後継者の育成をはじめ、
果樹生産体制の整備が必要

思い出の詰まった
京たngo梨農園を
一緒に守って欲しい



目指す姿

- 京都府内最大の果樹産地の担い手の育成に取り組み、生産者や圃場を確保。
- 今以上に品質の高い果樹の生産を目指す。

後継者育成とともに、
果樹生産体制の向上へ！

「京たngo梨」の産地を守るプロジェクトの実施！

- 生産者や圃場の減少に歯止めをかけ、また今以上に質の高い果樹を生産することを目的に、研修サポート、設備導入支援など、後継者の育成に取り組み、**果樹生産者の確保、品質の高い果樹の生産**を目指す。
- 主な事業内容は、地域おこし協力隊の導入、果樹農家にチャレンジする方への支援、機械・設備導入の支援など。



「京たngo梨」とは？
…二十世紀梨を改良した“ゴールド二十世紀”という品種を中心とした、さわやかな甘みが特徴の梨。糖度が11.5以上あるものだけがブランド产品として認証。



- 地域おこし協力隊として、市内の果樹園（梨）にて修行中。将来的に梨農家としての独立を目指している。





現状・課題

- 夏の海水浴、冬のカニを軸とした2季型観光地であり、**年間を通じた雇用**や**安定した給与確保**が難しい。
- 事業の継続や発展のための担い手が不足している。

**年間を通じた雇用環境の整備、
地域事業者の担い手確保が必要**



目指す姿

- 多様な業種を組み合わせた「新しい仕事」スタイルを確立。
- 次世代を担う若者が移住しやすい環境を整え促進するとともに、地域産業の担い手の育成と維持・発展を目指す。

**若者の移住を促進し、
担い手の育成と地域の発展へ！**

「仕事×移住」地域人材創出プロジェクトの実施！

- 同じ課題を持つ農業、水産業や酒造業など、当市ならではの多様な仕事を組み合わせることで、年間を通じた**「新しい仕事（働き方）」を創出**することを目的に、「特定地域づくり事業」に取り組み、**次世代を担う若者の移住促進**を目指す。
- 主な事業内容は、都道府県が認定する事業協同組合に対する支援。



- マルチワーカーは酒造業、農業、飲食業に従事。
- 労働力不足の解消と移住促進に寄与。



- 参画事業者は4社から6社に増加。
- マルチワーカーは2人から4人に増加。（4人は全て移住者）

「特定地域づくり事業」とは？
…マルチワーカーに関する労働者派遣事業等のこと。





現状・課題

- 当市には大学がなく、進学希望者の約9割が高校卒業とともに当市を離れ、**20代前半で帰郷する若者は約4人に1人**。
- 地域活性化施策に若者の意見を反映させるににくい状況にある。

若者のUIターン率を向上させ、
関係人口の増加させる必要



目指す姿

- 高校生や若者が地域を知るための機会を創出し、地域との交流、地域への愛着を生み出す。
- 高校生や若者の地元定着率の向上を目指す。

地域の魅力を知ってもらい、
若者の地元定着率向上へ！

京丹後市未来創生人材育成プロジェクトの実施！

- 高校生や若者が「やりたい」と思ったことを地域の住民と一緒にやってみることで、自分の「ルーツ」を作ってもらい、京丹後との強い関係性を築くことを目的に、誰もが集える居場所「**京丹後市未来チャレンジ交流センターroots**」を開設し、**高校生や若者の地元定着率の向上**を目指す。
- 施設内に支援員を配置し、さらなる人と人との交流と新しいチャレンジを具体化、後押し。



- 「やってみたい」ことを書きだし、壁に掲示し、共有空間の創出。
- 地域内外の大人を巻き込み、複数プロジェクトを実現。



- 高校生の「丹後の海に眠る遺物を見つけたい」カードが発端で、クラウドファンディングで400万円以上を集め、遺跡調査を実施。



現状・課題

- 当市には大学がなく、進学希望者の約9割が高校卒業とともに当市を離れ、**20代前半で帰郷する若者は約4人に1人**。
- 地域活性化施策に若者の意見を反映させるににくい状況にある。

若者の意見を反映させる
仕組みが必要



目指す姿

- より多くの学生に活動の場を提供することで、当市への新しい人の流れをつくる。
- 大学生と地域住民と連携し、地域課題解決を目指す。

関係人口の創出、
若者の斬新なアイデアをまちづくりに！

京丹後市夢まち創り大学運営プロジェクトの実施！

- 大学生の意欲的な行動力を生かし、地域課題の解決や活性化につなげることを目的に、「**京丹後市夢まち創り大学**」を支援し、**大学生と地域住民が連携し、地域課題解決**を目指す。
- 主な事業内容は、大学から当市までの無料シャトルバスの運行や市内の宿泊・活動拠点となるシェアハウスの運営など。



- 小学校の総合学習授業に講師として参加し、郷土教育に関する授業の企画・運営を実施。



参加大学は？
…龍谷大学、京都産業大学、大手前大学、同志社大学など計9大学。



- 市内の織物事業者と連携し、丹後ちりめんの研修のほか、農産廃棄物による染色実験を実施。



現状・課題

- 京都府内で最長の海岸線（約90キロ）を有している。
- 地元区等が海岸清掃を実施しているが、地域の高齢化、異常気象により、清掃頻度・規模も増大し、人手・資材ともに不足。

保全事業の従事者の
確保が必要



目指す姿

- ユネスコから「山陰海岸世界ジオパーク」に認定される美しい京丹後の砂浜海岸を次世代につないでいく。
- 観光とSDGsを組み合わせ、持続的な観光地を目指す。

美しい砂浜海岸を次世代へ！
そして日本一の砂浜へ！

日本一の砂浜海岸づくりプロジェクトの実施！

- 日本や世界に誇る美しい当市の砂浜海岸を次世代につなげていくことを目的に、海岸保全事業に取り組み、観光とSDGsを組み合わせた**新たな旅の価値創造による持続的な観光地**を目指す。
- 主な事業内容は、ビーチ斉クリーン作戦や観光客と連携した海岸保全の実施、保全に関するセミナーや啓発活動の実施など。



- 年に一度、地域住民や地元企業など、毎年約300人のボランティアの方が清掃に協力。

R5.8.10に林野火災が発生

…令和5年8月10日に発生した林野火災により、海岸の遊歩道の一部が焼失。
日本一美しい砂浜海岸を歩いて楽しむ遊歩道を復活させたい！





現状・課題

- 当市は日本最大産地の丹後ちりめんや機械金属加工などのものづくり産業など、多くの産業がある地域。
- しかし、都市部からの距離的要因から、産業の集積、人口の維持において**不利な地域**でもある。

自然や産業の魅力を活かし
都市部から新しい流れをつくる必要がある



目指す姿

- 多様なニーズに対応したテレワーク・ワーケーションプログラムを展開。
- 都市部から京丹後へ新たな人の流れをつくる“京丹後ワークスタイル”の構築を目指す。

都市部との交流を通じて
持続可能なビジネスモデルの構築へ！

大自然の中で学ぶ・遊ぶ・働く！京丹後ワークスタイルプロジェクトの実施！

- 多種多様な分野の事業者で組成したコンソーシアムの運営やワーケーション・企業研修プログラムの実施等へ支援し、都市部との交流を生み出すことで、**都市と地方のビジネス共創の創出、交流人口・関係人口（企業）の拡大**等を目指す。
- 主な事業内容は、ワーケーション・企業向け研修プログラムの企画運営やサテライトオフィス誘致など。



- 市所有施設をコワーキングスペースに再整備し、企業向け研修を実施。



- 地域住民と交流・対話しながら、SDGsの視座に基づくアクションや事業アイデアを考える人材育成型越境学習プログラムを実施。



現状・課題

- 当市は少子化が急速に進行中。今後もさらなる進行が予測されている。
- 少子化の進行は子どもたちの成長や発達だけでなく、まちの将来にも大きな影響が生じている。

少子化対策を総合的に進め
子どもの成長を社会全体で支えることが必要



目指す姿

- 子育て環境の充実を図り、子どもを地域社会全体で育て、支える仕組みづくりを構築。
- 子育てと仕事の両立や更なる経済的な負担の軽減を図り、誰もが希望どおり子どもを産み、育てられる環境を目指す。

子どもたちが安全・安心に
遊び、暮らせるまちへ！

子育て環境日本一のまちプロジェクトの実施！

- 子育て施設（授乳やおむつ替えスペース用設備等）を整備する京丹後市内の事業所や店舗への支援や、地域の子育てサークルやボランティア活動への支援等を行うことにより、**子育てにやさしいまちづくり**を推進。
- 主な事業内容は、子育て環境整備応援プロジェクト補助金、子育て支援拠点のあり方検討など。



- 妊娠期から子育て期までの一貫した支援をはじめ、保育・子育て環境の整備や子ども医療費助成の拡充等を実施。



- 子育て応援サイトを開設し、子育て情報を一元化し発信。

現状

- 男性の長寿世界一としてギネス記録に認定された木村次郎右衛門さん（享年116）が暮らしたまち。
- 人口あたりの100歳以上の比率が全国平均の**3倍以上**と高く、長生きする方が多い「長寿のまち」として知られている。

長寿の秘訣を探る
前例のない疫学調査を実施



目指す姿

- 研究成果に基づいた健康増進プログラムを開発し、地域住民の健康寿命をのばす。
- 健康長寿の医学的メカニズムを明らかにし、将来の医療の進歩の貢献を目指す。

将来の医療分野全体の進展、
健康長寿社会の実現へ！

百歳長寿が全国平均の3倍！長寿の秘密に迫るプロジェクトの実施！

- 平成29年度から、京都府立医科大学と連携し、生活習慣に関する2,000項目以上の検査を実施して追跡調査する「**京丹後長寿コホート研究**」に着手。
- 京丹後の長寿者には血管年齢の若い人が多いことや、腸内フローラ（腸内細菌叢）に特徴があることなど、長寿の秘訣が少しずつ明らかになってきている。



- 弥栄病院で長寿健診を実施。現在では健診受診者が延べ1,000名超え。
- 百寿人生レシピの販売や、近年では部分的な研究成果がマスメディアに取り上げられる機会も増加し、全国的に京丹後の「長寿」「健康」に関する注目度が高まりつつある。



現状・課題

- 地域住民が環境の有限性を認識し、**環境負荷の少ない活動**が求められている。
- 一般廃棄物焼却施設の老朽化や最終処分場の残余容量の関係により、**早急な施設の見直し**が求められている。

美しいふるさとの自然環境を守り
次世代に継承することが必要



目指す姿

- 廃棄物の発生抑制、再資源化・循環利用を図り、環境負荷を軽減し、循環型社会を形成。
- 次世代に豊かな自然と美しい環境を引き継ぎ、持続可能な地域社会の実現を目指す。

脱炭素型社会の実現
持続可能な循環型社会の形成へ！

環境・社会・経済の好循環！脱炭素社会実現プロジェクトの実施！

- 再生可能エネルギーの導入及び省エネルギー化による市域全体の脱炭素化の促進、環境負荷を軽減し循環型社会構築に寄与する施設を整備し、**地域資源である自然エネルギーの活用と豊かな自然環境の保全**を目指す。
- 主な事業内容は、脱炭素化に向けたインフラ整備、一般廃棄物焼却施設や最終処分場の整備など。



- 令和2年に「2050年ゼロカーボンシティ」を宣言。
- 令和3年に「SDGs未来都市」に選定。



- 老朽化が進行しており、更新が喫緊の課題となっている峰山グリーンセンター。



現状・課題

- 社会情勢の変化により、伝統行事・民俗芸能の中止・廃絶、文化財の周辺景観の変容など、**破壊や滅失の危機にあるものが増えてきた。**
- 近年の災害等により、指定文化財（震災記念館など）等の**老朽化が著しい。**

歴史文化や文化財を
後世に継承することが必要



目指す姿

- 地域の歴史と文化を後世に継承し、京丹後市民の郷土愛を育んでいく。
- 地域の歴史と文化を未来につなぐための持続可能な体制や環境を目指す。

丹後半島に語り継がれる
先人の息づかいが感じられるまちへ！

京丹後の煌めく魅力「文化財」を未来へつなごうプロジェクトの実施！

- **文化財等を後世に継承する**ため、以下の事業を中心に、**保存・活用事業を積極的に推進。**
- 丹後震災記念館は、令和9年3月に迎える丹後震災100年に向け、館内に展示していた油彩画3点の補修を実施。
- 網野銚子山古墳は、歴史遺産として保存を図りつつ環境整備を行い、郷土のシンボル・観光資源として活用するために、古墳本体の整備や周辺施設の整備を実施。



- 昭和2年に発生し丹後地方に甚大な被害をもたらした丹後大震災。令和9年に震災100年を迎える。



- 京都府最大、日本海側でも最大の前方後円墳である網野銚子山古墳。古墳の頂上まであがることができる珍しい古墳。



現状・課題

- 当市は225区あるが、人口減少や高齢化が進み、**限界集落**の数がここ10年で**約3倍**に増加。
- 集落の機能低下により、地域の伝統文化、美しい田園風景などが失われてしまう恐れがある。

交流・関係人口の増加、
自治区の機能向上が必要



目指す姿

- 若者や女性など多彩な人材が参画し、各地域が主体的に活動。
- 集落を越えた広域で連携し、元気で楽しみ住みやすい地域づくりを目指す。

交流・関係人口の創出し、
持続可能な地域へ！

地域の「夢」を応援するプロジェクトの実施！

- 新たな地域コミュニティ組織が、移住促進や子育て支援、高齢者の移動支援など、**地域が主体となるそれぞれの「夢」の実現を目指したプロジェクトを立ち上げ**、必要な活動資金を調達するもの。
- 現在、個人版ふるさと納税制度を活用し資金調達をしており、全国の個人、法人様からいただいた寄附を財源に、**新たな地域コミュニティ組織へ支援**。



「新たな地域コミュニティ組織（新コミュ）」とは？
…集落区域を越えた広域の範囲で連携し、若年層や女性など多様な方を巻き込みながら地域の活動人口を増やし、活動を多彩にしながら地域課題の解決に取り組んでいく組織。

- 現在、京丹後市内7地域でプロジェクトを立ち上げ。
- 地域防災や福祉などの課題解決のほか、子育てや移住促進などをテーマとした地域活性化に取り組んでいる。



現状・課題

- 在留資格で雇用される外国人市民が増えており、現在、**在住外国人（約500人）が暮らしている。**
- 外国人雇用者だけでなく、その家族も安心して暮らせるための地域づくりが求められている。

外国人市民が安心して暮らせるまちづくりが必要



目指す姿

- 地域住民と外国人住民ともに、多様性への理解と尊重を深める。
- 国籍や年齢を超えて地域の繋がりを強化することで、誰もが安心して、社会参画ができる地域を目指す。

日本人・外国人がともに、安心して暮らせる社会へ！

多様な輝きを世界へ紡ぐ多文化共生推進プロジェクトの実施！

- 京都府内で唯一「多文化共生推進プラン」を策定。
- 行政だけでなく国際交流協会や各種団体と連携して、多文化共生の“まちづくり”を進め、**日本人・外国人が共に、国籍や年齢を超えて繋がり、誰もが安心して、社会参画ができる地域**を目指す。
- 主な事業内容は、外国人相談業務や国際交流協会（日本語教室や在住外国人との交流イベント等）へ支援など。



- 国際理解教室や日本語教室等、国際交流関連イベントを年間25回ほど実施。
- 具体的には、国際理解教室や日本語教室、在住外国人との交流事業、日本語指導ボランティア養成講座など、多岐にわたる活動を展開。

京丹後市では、企業様の社会貢献活動（企業版ふるさと納税）について、積極的に広報しています。寄附企業様のイメージアップの強化、認知向上につなげていただくと幸いです。

1 10万円～の寄附

- 京丹後市ホームページにて寄附企業様をご紹介
- 京丹後市広報誌にて寄附企業様をご紹介（半期ごとに掲載）
- お礼状の送付

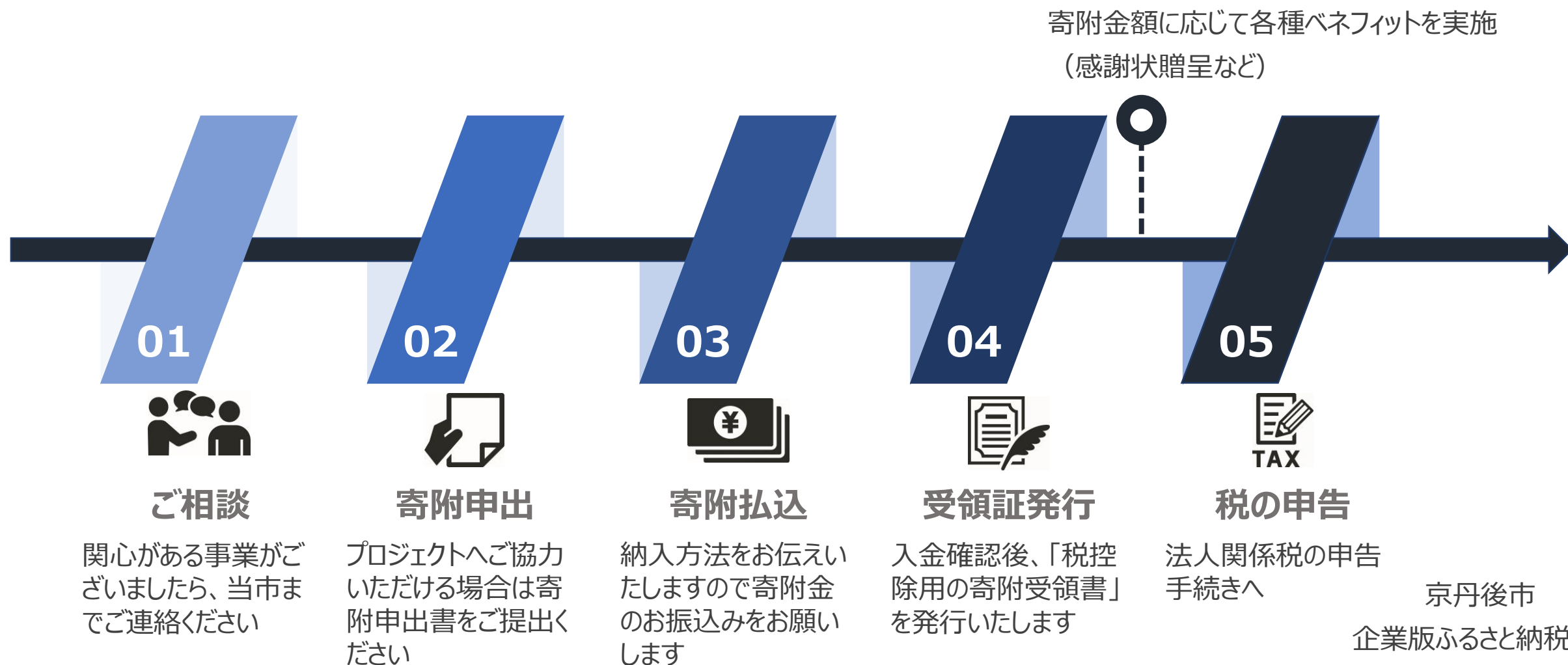
2 100万円～の寄附

- 報道機関にプレスリリースを配信
- 感謝状の贈呈（※丹後ちりめん素材の賞状）
- 感謝状贈呈式の開催
- その他10万円～の寄附と同様のベネフィット

3 1000万円～の寄附

- 紺綬褒章（国の褒章制度）に推薦
- その他100万円～の寄附と同様のベネフィット

※寄附企業様のご意向によっては、実施しない場合もあります。
※上記のほかに、個別のベネフィットを設けている事業もあります。
※ベネフィット内容は変更になる可能性があります。



【企業版ふるさと納税のお問い合わせ】

京丹後市 市長公室 ふるさと応援推進課

TEL : 0772-69-1100 (直通) / E-mail : furusui@city.kyotango.lg.jp

京丹後市
企業版ふるさと納税HP



地域の伝統産業を一緒に守り、継承しませんか？

地域の農業、漁業を一緒に応援しませんか？

子どもたちの笑顔と一緒に共感しませんか？

企業版 ふるさと納税の活用

事業展開の可能性は無限大。
京丹後市をフィールドに、
社会課題の解決に
ともに取り組みませんか。

お気軽にご相談ください！

地域資源を活用した商品と一緒に作りませんか？

移住定住施策と一緒に応援しませんか？

スポーツで地域活性化をしませんか？

環境、脱炭素など一緒にゼロカーボンを目指しませんか？